

平成25年度 公共事業評価委員会 議事概要【公表用】(未定稿)

日 時：平成25年11月22日(金) 13:30～16:00

場 所：徳島県庁 10F 特別大会議室

出席委員：村上会長，植田委員，上月委員，佐田久委員，福島委員，
山中委員

事務局：中内県土整備部長，原副部長，県土整備政策課長，都市計画課長，
河川振興課長，砂防防災課長，道路整備課長，運輸政策課長

【全体説明】

意見無し

【再評価番号20 一般国道193号 海川谷バイパス】

(上月委員)

落石対策について配慮しているか。

(道路整備課)

現道には落石危険箇所があり，バイパス部についてはトンネルにより危険箇所が回避され，現道拡幅部については，改良にあわせて山側に落石対策工を施工予定である。

【事後評価番号13 徳島空港線 笹木野～豊久工区】

(上月委員)

便益が当初(前回)と比べてどのくらい変化しているのか。

(道路整備課)

10年以内に完成し再評価を受けていないため，便益を算定したのは今回が初めてである。

(上月委員)

実際にどうなったのかということに感心があるので，(来年度以降の事後評価で)分かればあわせて説明して欲しい。

【道路事業全般】

(福島委員)

救命率の向上効果について，地域の人口を加味して便益を算出しているとのことだが，どのようなデータを使用しているのか。

(道路整備課)

国勢調査における調査区域別の人口を基に算出している。

【再評価番号 25 臨港道路沖洲(外)線】

(上月委員)

ルイスハンミョウについて、中州から人工海浜へ移動するというルートが想定されているので、工事等で配慮していただければと思う。(要望)

当路線は臨海部を通るルートとなっているが、地震の時の液状化はどの程度想定しているのか。

(運輸政策課)

良質土で埋め立てを行っているため、知見により液状化は起こりにくいと考えている。また、もし液状化により部分的な陥没等が起こったとしても、応急的に土砂や砕石で復旧し、ルートとして確保するという事は、港湾BCPの中でも検討しているところである。

【再評価番号 1 (都)東吉野北沖洲線】

(上月委員)

大型車交通を住宅や学校の多い市街地部(沖洲徳島本町線等)から郊外に転換させたと説明があった件について、沖洲徳島本町線は拡幅工事を整備済みだが、危険なレベルにあるのでそれを転換させたとしたことか。

(都市計画課)

危険だからということではなく、現状で東吉野北沖洲線の大型車交通量が2,545台/12h(H22セバス)と一定の交通量を分担しており、当路線の整備効果として、より安全になるということから記載させていただいている。

【河川事業全般】

(上月委員)

河川事業の便益は、水害などの実績に基づいた被害を想定して算定されたものか。

(河川振興課)

実績ではなくマニュアルや指針に基づき、計画高水位から浸水エリアを想定し、便益を算定している。

(上月委員)

想定しているレベルについては水害を防ぐということだと思うが、事業完了後、住民等に説明する際には、避難の重要性をあわせて説明していただき、過度な安心感を与えないようお願いしたい。

【事後評価番号16 今津坂野海岸】

(福島委員)

昭和36年度から始まっていて完了予定が平成49年度と長期にわたって事業を行っているが、その間の侵食被害はどのような状況か。また、長期間にわたる理由は予算的な問題か。

(河川振興課)

当事業については事業規模が大きく予算的な問題もあるが、一方で侵食というものは現在の知見では分からないことが多々あり、効果を検証しながら事業を進める必要がある。事業実施にあたっては事業効果が高い箇所から重点的に進めており、整備箇所では侵食傾向が沈静化している。

(村上会長)

当海岸は、那賀川に構造物を設けたため砂が流れて来なくなって、全国でも有数の侵食海岸となったが、これまでの対策で安定とまでは言えないが沈静化している状況である。

【砂防事業全般】

(山中委員)

地すべり対策事業の便益は、人的被害軽減効果の占める割合が大きくなっているが、どのような計算を行っているのか。また、発生確率はどのように考えているのか。

(砂防防災課)

国のマニュアルにより、全壊家屋数に定数を掛けて人身被害数を算出している。既に変状が出ているということから対策をしないと崩壊に至るという考えから発生確率という考え方は用いていない。

(山中委員)

地すべり対策事業や海岸侵食対策事業の便益は、国のマニュアルにより算出していると思うが、ちょっと被害総額が過大に出ているような気がする。

全国的に数件の発生なのにもかかわらず、どの事業でも必ず発生しますというのはみなさん違和感を覚えるので、分かりやすく説明していただければと思う。